

令和5年度第1回仙台市防災会議

議事録

I 開催日時

令和5年8月30日(水) 14時00分から15時30分まで

II 開催場所

TKP ガーデンシティ仙台勾当台 ホール1

III 出席者等

会長1名・委員(代理含む)36名 計37名

役職	職名	氏名	備考
会長	仙台市長	郡 和子	
委員	仙台市副市長	高橋 新悦	
〃	東北財務局 局長	田原 泰雅	代理 中村 錠治
〃	東北地方整備局仙台河川国道事務所 所長	田中 誠柳	代理 八木沼淳一
〃	東北経済産業局 局長	戸邊 千広	代理 百目鬼行弘
〃	東北運輸局 局長	石谷 俊史	代理 及川三千男
〃	仙台管区気象台気象防災部 部長	細見 卓也	
〃	宮城海上保安部 部長	木下 秀樹	
〃	東北農政局 局長	前島 明成	代理 山田 美紀
〃	仙台森林管理署 署長	竹中 篤史	
〃	陸上自衛隊第22即応機動連隊 連隊長	中本 能久	代理 那須 誠
〃	宮城県 復興・危機管理部長	千葉 章	
〃	宮城県警察 仙台市警察部長	横山 裕	代理 佐藤 林
〃	東日本旅客鉄道(株)東北本部 執行役員東北本部長	三林 宏幸	欠席
〃	東日本電信電話(株) 執行役員 宮城事業部長	須藤 博史	代理 佐藤 勇悦
〃	東北電力ネットワーク(株) 仙台電力センター所長	蘇武 秀行	
〃	日本通運(株) 執行役員 北海道・東北ブロック地域総括兼仙台支店長	高原 博	代理 和田圭一郎
〃	日本赤十字社宮城県支部 事務局長	渡辺 達美	
〃	日本放送協会 仙台放送局 局長	辻村 和人	
〃	東日本高速道路(株)東北支社仙台東管理事務所 所長	今井 恵史	
〃	東北放送(株) 報道制作局長	石森 勝巳	
〃	(株)仙台放送 取締役報道制作局長	高荒 治朗	
〃	(株)宮城テレビ放送 取締役報道制作局長	昆野 俊行	
〃	(株)東日本放送 取締役	圓尾 佳則	

〃	(株)エフエム仙台 編成業務局長兼編成部長	井上 崇	
〃	(一社) 仙台市医師会 会長	安藤健二郎	欠 席
〃	宮城中央森林組合 代表理事組合長	結城 淳	
〃	仙台市連合町内会長会 会長	鈴木 公至	
〃	仙台市民生委員児童委員協議会 副会長	今野 正志	
〃	仙台市女性防火クラブ連絡協議会 会長	山田はるみ	欠 席
〃	仙台商工会議所 女性会 副会長	今野 彩子	欠 席
〃	(社福) 仙台市社会福祉協議会 会長	山浦 正井	
〃	(社福) 仙台市障害者福祉協会 会長	阿部 一彦	
〃	(公財) 仙台観光国際協会 理事長	石川 浩史	
〃	(公財) せんだい男女共同参画財団 副理事長	斎藤 恵子	
〃	(特非) イコールネット仙台 代表理事	油井由美子	
〃	エフエム仙台 防災・減災プロデューサー	板橋 恵子	
〃	宮城県消防協会 仙台地区支部長	川嶋 松治	
〃	仙台市消防局長	結城 由夫	
〃	〃 教育長	福田 洋之	
〃	〃 危機管理局長	木村 洋二	

IV 傍聴者

なし

V 議事次第

1. 開 会
2. あいさつ
3. 報告事項
専決処分による計画の修正について（津波避難エリアの変更等）
4. 議 事
仙台市地域防災計画の修正について
5. その他
新たな防災会議委員の登用について
6. 閉 会

VI 配付資料

- ・資料 1 仙台市地域防災計画の修正について（津波避難エリアの変更等）
- ・資料 2-1 令和4年度 主な災害対応状況
- ・資料 2-2 仙台市地域防災計画の修正について
- ・資料 2-3 仙台市地域防災計画修正案 新旧対照表（抄） 共通編
- ・資料 2-4 // 地震・津波災害対策編
- ・資料 2-5 // 風水害等災害対策編
- ・資料 2-6 // 原子力災害対策編
- ・資料 2-7 仙台市地域防災計画パブリックコメント実施結果
- ・資料 3 新たな防災会議委員の登用について

Ⅶ 会議経過

1. 開 会

2. あいさつ（仙台市防災会議会長 郡市長）

3. 議長の選出

仙台市防災会議条例第3条の規定に基づき防災会議会長の郡市長が議長とされた。

4. 議事録署名委員の選出

議事録署名委員として、宮城中央森林組合 代表理事組合長 結城淳委員及び社会福祉法人 仙台市社会福祉協議会 会長 山浦正井委員を指名した。

5. 報告事項

(1) 専決処分による計画の修正について（津波避難エリアの変更等）

- ・資料1及び同別紙に基づき、事務局（仙台市危機管理局防災計画課長）から説明。

（発言要旨）

【議長 郡市長】

ただいまの報告について、質問等があれば発言をお願いしたい。

【（社福）仙台市障害者福祉協会 会長 阿部委員】

津波災害時に原則徒歩で避難するというはそのとおりと理解するが、障害の程度によって移動困難な場合には自家用車等を使用せざるを得ないことがある。地域住民の理解を広げる必要があり、避難訓練や地域の自治会・町内会などを通じ、周知していただきたい。

【議長 郡市長】

障害の程度による移動手段について理解を得られるよう、そのように配慮したいと思う。

【議長 郡市長】

そのほかに意見等あれば伺いたい。

【委員一同】

（意見等無し）

6. 議 事

(1) 仙台市地域防災計画の修正について

- ・資料2-1に基づき、事務局（仙台市危機管理局危機対策課長）から説明。
- ・資料2-2～2-7に基づき、事務局（仙台市危機管理局防災計画課長）から説明。

(発言要旨)

【議長 郡市長】

ただいまの説明について、意見等があれば発言をお願いしたい。

【委員一同】

(意見等無し)

【議長 郡市長】

原案のとおりとしてよろしいか伺う。

【委員一同】

異議なし。

【議長 郡市長】

原案のとおり承認とする。

7. その他

(1) 新たな防災会議委員の登用について

- ・資料3に基づき、事務局（仙台市危機管理局防災計画課長）から説明。

(発言要旨)

【議長 郡市長】

ただいまの説明について、質問等があれば発言をお願いしたい。

【(社福) 仙台市障害者福祉協会 会長 阿部委員】

個別避難計画の作成は、とても大事なことなので、ぜひ進めていただきたいと思う。

ただし、災害対策基本法の改正から概ね5年を目途に進めているところがある。

障害分野では、仙台市は、モデル事業として人工呼吸器を利用している方々の計画作成を進めていることはよいことである。災害時要援護者登録をしている方々はとても多いと思うが、全ての方々の作成することの難しさなども議論されており、個別避難計画作成の全体像について概略を伺いたい。

【事務局（危機管理局防災計画課長）】

個別避難計画の作成は、国の指針によると災害対策基本法の改正から概ね5年を目途に進めていく必要があり、本市としても健康福祉部局と協力し、スピード感を持って作成していきたいと考えている。

本市としてはまずは、令和5年度内に、ハザードの高い地域、例えば大雨時に早期立ち退きが必要となる区域や、土砂災害警戒特別区域など、ハザードマップの中でも特に危険性の高い地域の中で、個別避難計画作成に注力し、ノウハウを蓄積した上で、全市展開の方法について調整してまいりたいと考えている。

【事務局（危機管理局次長）】

令和3年の災害対策基本法の改正により、個別避難計画の作成が努力義務とされた。これまで災害時要援護者に対する支援の取り組みをされている地域もあるが、地域での支援が難しいケースとして、ハザードマップの中で危険性が高い地域の方、要介護度や障害等級の非常に重い方などがおり、そういった方に関しては、行政が積極的に関与し、個別避難計画を作成していこうと、市役所の中でも準備を進めている。

何万人かの災害時要援護者のうち、どういった方に個別避難計画を作成していくかなど、福祉団体の方にもご意見をお聞きしながら進めていく必要があり、今後ともよろしくお願ひしたい。

【（社福）仙台市障害者福祉協会 会長 阿部委員】

私たちの会の中でも、仙台市防災・減災アドバイザーに来ていただいて、それぞれの住まいのハザードマップの確認もしている。今後ともよろしくお願ひする。

【議長 郡市長】

その他にご意見等あれば伺いたい。

【委員一同】

（意見等無し）

【議長 郡市長】

予定している内容は以上であるが、事務局から机上の資料（令和5年度版仙台防災ハザードマップ）について説明願う。

【事務局（危機管理局減災推進課長）】

・令和5年度版仙台防災ハザードマップに基づき、事務局（仙台市危機管理局減災推進課長）から説明。

【議長 郡市長】

ただいまの説明について、質問等があれば発言をお願ひしたい。

【仙台市副市長 高橋委員】

今回の作成された仙台防災ハザードマップと前年度との代表的な違いについて、紹介してほしい。

【事務局（危機管理局減災推進課長）】

もともとこの仙台防災ハザードマップは NTT タウンページ様と協定を締結し、作成していたが、ここ数年は仙台市独自で作成しており、協定の名残でもある公衆電話の記号を除いたところなど、地図面の違いが大きい。また、水害時に水の溜まりやすいアンダーパスの箇所がこれまで記載されてなかったものを、地図面に記載した。

さらに、指定避難所のアイコンについては、これまで色分けでどの災害種別に使用で

きるかを示していたが、見にくいというご意見をいただいております、今回は文字により大雨時に初動で開設しない指定避難所などを示したところである。

【議長 郡市長】

その他にご質問等あれば伺う。

【エフエム仙台防災・減災プロデューサー 板橋委員】

仙台防災ハザードマップについて、年々増えている外国籍の方のために、Web 上で、外国人の方にも分かりやすいページなどは設けているか伺いたい。

【事務局（危機管理局減災推進課長）】

現状、仙台防災ハザードマップにはそのような記載はない。

津波からの避難の手引きについて外国語版を作成しており、仙台防災ハザードマップについても、外国語版の作成を検討しているところ。

【エフエム仙台防災・減災プロデューサー 板橋委員】

ぜひ、外国語版の作成をお願いしたい。

昨今の大雨災害で、スマートフォンなどに連絡が行く場合があるが、どう対応しているかわからない外国籍の方も相当数いる。有事の際の対応について、外国籍の方にも事前に知っていただくことも重要と思われ、迅速に対応をお願いしたい。

【議長 郡市長】

迅速にというご意見もあったが、スケジュール的にはどうか。

【事務局（危機管理局減災推進課長）】

仙台観光国際協会とこれまでも打ち合わせしており、具体的なスケジュールを申し上げるのは難しいところであるが、なるべく進めてまいりたい。

【議長 郡市長】

他に意見等がないようなので、本日の会議の内容を以上とする。

8. 閉 会

以上、事実に相違ないと認める。

令和 5年 9月 27日 宮城中央森林組合 代表理事 組合長 結城 凛
仙台市防災会議委員
令和 5年 10月 5日 (社) 仙台市社会福祉社 協議会 会長 山浦 正井
仙台市防災会議委員